



交通ひろしま

新春号
2020

HIROSHIMA TRAFFIC SAFETY

編集・発行 公益財団法人 広島県交通安全協会 広島県交通安全活動推進センター
〒731-5108 広島市佐伯区石内南三丁目1-1 広島県運転免許センター5F
TEL(082)941-7700 FAX(082)941-7701
URL <https://www.hiroankyo.or.jp/> e-mail: htss@hiroankyo.or.jp



あけまして おめでとうございます



年頭のごあいさつ
「安全で安心な
交通社会の
実現に向けて」

(公財)広島県交通安全協会
会長 小丸 成洋

新年あけましておめでとうございます。

県民の皆様には、明るく希望に満ちた新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

また、皆様には平素から交通安全協会の活動に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

交通事故は減少傾向にあるものの、高齢ドライバーによる重大交通事故やあおり運転の問題、サ

ボカーや自動運転への対策等変化していく交通情勢への適切な対応が求められております。当協会としましては、このような情勢を踏まえ、子供や高齢者の交通事故防止、飲酒運転の根絶、自転車の安全利用等を重点とした広報啓発活動の他、視点を変えた新たな交通安全推進活動にも取り組んで参りたいと考えております。引き続き、広島県・県警察をはじめ関係機関・団体、地域ボランティアの皆様と連携しながら「交通事故のない日本一安全で安心な広島県」を目指して参りますので、より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、輝かしい年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のごあいさつ
「交通事故のない
日本一安全で安心な
広島県」の実現を目指して

広島県知事 湯崎 英彦

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、令和2年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素から本県の交通安全対策の推進に御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本県では、第10次広島県交通安全計画により、

本年末までに交通事故死者数を年間75人以下、交通事故件数を年間8,000件以下とする目標を掲げ、高齢者の交通安全対策や飲酒運転の根絶に向けた取組などを重点的に進めているところです。

貴協会をはじめとする関係機関・団体の皆様とともに、各種交通安全対策を積極的に推進し、「交通事故のない日本一安全で安心な広島県」の実現を目指して参ります。

新年の門出に当たり、貴協会の益々の御発展と、皆様方の御健勝、御多幸を祈念して、年頭のごあいさつといたします。



年頭のごあいさつ

交通事故のない 安全で快適な交通社会の 実現を目指して

広島県警察本部長 鈴木 信弘

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、よき新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、近年、交通事故発生件数は減少傾向にあり、これもひとえに、県民の皆様一人ひとりがそれぞれの立場で交通安全に御協力をいただいた結果と受け止めております。しかしながら、今なお多くの尊い命

が交通事故で失われていることに変わりなく、飲酒運転等の悪質・危険な運転による重大事故も依然として後を絶たないなど、交通情勢は非常に厳しい状況にあります。

県警察といたしましては、交通事故のない安全で快適な交通社会の実現を目指し、交通安全教育、交通環境の整備及び交通指導取締りなどの諸対策を着実に推進してまいりますので、交通安全協会の皆様をはじめとしてそれぞれの地域の皆様に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって輝かしい年となりますよう祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

あけましておめでとうございます

各地区 交通安全協会会長

交通事故のない安全・安心な地域社会の実現を目指します。

本年も県民の皆様のご協力をお願いいたします。



広島中央交通安全協会
松田 哲也



広島東交通安全協会
田中 秀和



広島西交通安全協会
打越 勲



広島南交通安全協会
浮田 照義



安佐南交通安全協会
中富 祐二



安佐北交通安全協会
上田 秀信



佐伯交通安全協会
中原 照雄



安芸地区交通安全協会
大成 景三



廿日市交通安全協会
野村 尊敬



大竹交通安全協会
賀谷 和明



山県交通安全協会
砂原 正則



呉交通安全協会
三宅 清剛



広島交通安全協会
土井 龍裕



首戸倉橋交通安全協会
島本 開雄



江田島市交通安全協会
清水 義昭



東広島交通安全協会
島本 秀人



竹原地区交通安全協会
夜船 正昭



木江地区交通安全協会
信谷 裕



福山東交通安全協会
小丸 成洋



福山西交通安全協会
真田 惣行



福山北交通安全協会
佐藤 卓己



尾道交通安全協会
亀田 茂登



因島交通安全協会
伊藤 義美



三原交通安全協会
田中 綜一



府中交通安全協会
宮口 英昭



三次交通安全協会
藤定 守



庄原地区交通安全協会
佐々木 満



東城交通安全協会
桐岡 勲雄



安芸高田市交通安全協会
隅田 克良



世羅郡交通安全協会
塚本 静紀

★交通安全に込められた交通安全の願い

～令和元年第68回交通安全ポスター・作文コンクールの入賞作品 決まる～

「第68回交通安全ポスター・作文コンクール」(広島県・広島県警察・広島県教育委員会・地区交通安全協会共催)の入賞作品が決定しました。県内の小・中学校からポスター部門に11,470点、作文部門に1,374点の応募があり、応募作品の中から県知事賞などの特別賞のほか、金賞、銀賞、銅賞が選出されました。県交通安全協会では、ポスター部門の特別賞・金賞・銀賞に選ばれた入賞作品(27点)を披露する展示会を次の5会場のご協力により開催する予定にしていますので、お近くの会場をご覧ください。

なお、入賞したポスター・作文については、優秀作品集などでもご紹介する予定です。

令和元年第68回ポスター・作文コンクールのポスター展示会

期 間	場 所
1月8日(水)～ 1月14日(火)	呉 会 場 呉市広市民センター内ギャラリー
1月15日(水)～ 1月20日(月)	三次会場 三次サングリーン内 特設会場
1月21日(火)～ 1月27日(月)	広島会場 広島県庁内 県民ギャラリー
1月29日(水)～ 2月5日(水)	佐伯会場 広島県運転免許センター1階ギャラリー(特設会場)
2月7日(金)～ 2月14日(金)	福山会場 広島県東部運転免許センター1階ギャラリー(特設会場)

★展示品

- 特別賞(5点)
 - ・広島県知事賞……………1点
 - ・広島県警察本部長賞……………2点
(小学生1点、中学生1点)
 - ・広島県教育委員会賞……………2点
(小学生1点、中学生1点)
- 広島県交通安全協会会長賞
 - ・金賞……………9点
(小学生6点、中学生3点)
 - ・銀賞……………13点
(特別賞受賞学年は1点、
その他は2点)

令和2年広島県交通安全年間スローガン

『あおるより ゆずるあなたが カッコいい!』

令和2年使用 全国交通安全年間スローガン受賞作品

《運転者(同乗者を含む)へ

呼びかけるもの》

内閣総理大臣賞

○スマホより

横断歩道の 僕を見て

内閣府特命担当大臣賞

○あおるより

ゆずるあなたが カッコいい

警察庁長官賞

○見過ごすな

信じて挙げた 小さな手

全日本交通安全協会会長賞

○もういいかい

残ったお酒が まあだだよ

○返納も 新たな道の 選択肢

○ハイビーム

こまめに活用 事故防止

《歩行者・自転車利用者へ

呼びかけるもの》

内閣総理大臣賞

○夕暮れの 一番星は 反射材

内閣府特命担当大臣賞

○危ないよ イヤホン

スマホで うわの空

警察庁長官賞

○ママ危ない

横断歩道は あそこだよ

全日本交通安全協会会長賞

○歩行者を

気づかう心で 踏むペダル

○歩きスマホ

危険と一緒に 歩いてる

○子も親も

自転車乗る時 ヘルメット

《こども部門》

内閣総理大臣賞

○しっかりと

止まってかくにん 横断歩道

内閣府特命担当大臣賞

○手をあげて 小さな君も 信号機

文部科学大臣賞

○交差点 命のきけんが かくれんぼ

警察庁長官賞

○あっ あぶない!

スマホに危険は うつらない

全日本交通安全協会会長賞

○いっちゃダメ

きいろはすぐに あかしんごう

○しんごうが ういんくしたら とまろうね

○ベルトした?

うしろの席も もうしたよ

「お詫びと訂正」

○先に発行しました交通ひろしま「年末号」の文中で、一部誤りがありましたので訂正いたします。関係者の方には大変ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。

○訂正箇所

協賛店 「(株)長崎塗装店」の所在地について
広島市西区観音新町1-7-24

★令和元年第68回交通安全ポスター・作文コンクール特別賞のご紹介

ポスターの部		賞 名	作文の部	
学校・学年・氏名			学校・学年・氏名	
①広島市立伴中学校1年	山内 沙和	広島県知事賞	福山市立引野小学校3年	小寺 瑛麻
②福山市立蔵王小学校3年	藤本 叶乃	広島県警察本部長賞	広島市立神崎小学校1年	若林 陽奏
③福山市立駅家南中学校3年	平川 慶汰郎	広島県警察本部長賞	広島市立牛田中学校3年	浦前 知広
④尾道市立高須小学校6年	宮地 凜奈	広島県教育委員会賞	廿日市市立平良小学校6年	永見 智菜
⑤福山市立大門中学校2年	田村 一葵	広島県教育委員会賞	広島市立五日市中学校2年	永安 香里奈

(敬称略)



①広島県知事賞



②広島県警察本部長賞



③広島県警察本部長賞



④広島県教育委員会賞



⑤広島県教育委員会賞

広島県知事賞 命を守ってくれた ヘルメット

福山市立引野小学校 3年 小寺 瑛麻

キキー！ドーン！

夏休みに自転車にのっていたら、ほくは、いきなり自転車のハンドルから手がはなれてしまいました。道にとび出してヘルメットをどこかに強くぶつけて、たおれました。「何が起こったんだろう。」と思っていると、今度はいきなり、目の前に大きな車のタイヤがあらわれて、「もう死ぬのかな。」と、ものすごくこわくなりました。「大丈夫？けがはない？ここで待っていてね。」とミラーがだらんと下がった車からおにいさんがあわてて出てきて、心配してくれました。ほくは、その時初めて、自分が交通事故にあったんだと気づき、心ぞうがどきどきばくばくし始めました。

少しすると、おまわりさんが二人きて、「どこで車とぶつかったの。」などしつもんしてきました。ほくは、そのしつもん小さな声で答えたり、おまわりさんの話を聞いたりしていました。その間も、心ぞうがどきどきばくばくして、不安でいっぱいでした。

しばらくして、おまわりさんがほくのおばあちゃんを呼んできました。おばあちゃんは、ほくが事故をした場所でおまわりさんと話したり、おにいさんと話したりしていました。とても長い時間に思えました。右ひじがひりひりして急にいたくなりました。「瑛麻、だいじょうぶ？」最後にお母さんがやってきて、お母さんの顔を見たら、ほくは、なみだが一気にあふ

れました。こわかったことと、不安だったことと、みんなに心配をかけてごめんなさいという気持ちがまじって「ごめんなさい。」と小さな声であやまりました。

ほくは、交差点で横だん歩どうをわたろうとした時、前から来た自動車とぶつかり、頭をミラーがこわれるぐらいぶつけて、道路にたおれたそうです。「大きな事故なのに、右ひじを打っただけで、頭はぶじだったのは、ヘルメットのおかげよ。死んでいたかもしれないのよ。」とお母さんに言われて、今、自分が大切に思っていることを作文にかくことにしました。

自転車を買ってもらった時、ほくは、「ヘルメットなんかつけんし、いらんし、めんどくさい。」と言っていました。でも、お母さんにおこられるので、いやいやかぶっていました。そんなほくの命を守ってくれたのは、ヘルメットです。

ほくは、もう二度とあんなこわい思いをしたくありません。だから、お母さんに言われなくても、ぜったいにヘルメットをかぶります。そして、道を、わたる時は、一回止まって左右のかくにんをして、自転車をこぎ始めます。

自分の命の大切さ、相手の命の大切さ、家族が悲しい思いすることもわかりました。

命を守ってくれたヘルメット、ありがとう。

